

I 施策の基本方針

「自然と文明が調和した新理想郷山形」の実現、県土強靱化の推進に向け、本県の県土整備行政における取組みの考え方を示した「やまがた県土未来図推進指針」に掲げる「暮らしや産業を支える機能的で足腰の強い県土づくり」という基本方針の下、次の5つの柱立てにより施策を展開する。

＜施策の5本の柱＞

- 1 県民の暮らしを支える安全・安心な県土づくり
- 2 産業を支え、活力と魅力ある県土づくり
- 3 豊かな自然と都市空間が調和した快適な県土づくり
- 4 社会資本の効率的・効果的な管理運営
- 5 県土づくりを支える産業の振興

令和2年度は、いのちと暮らしを守る安全・安心な社会の構築、地域活力を生み出し災害に強い県土基盤の形成等に重点的に取り組むとともに、地方創生の実現に向け、地域活性化による交流人口の拡大、山形ならではの豊かさを実現する住まいづくりや建設業を支える人材の育成・確保等について積極的な施策展開を図る。

令和2年度 県土整備部における主要施策の体系

県土未来図
推進指針の
基本方針

暮らしや産業を支える機能的で足腰の強い県土づくり

◎新規、○拡充（一部新規を含む）

当初予算における重点事業など主要項目

【1】
県民の暮らし
を支える
安全・安心な
県土づくり

1 治水・土砂災害対策
の推進

2 冬に強い地域づくりの
推進

3 地震に強い地域づくり
の推進

4 危機管理対策の推進

- ・河川流下能力向上緊急対策事業費 857,000千円（河川の流下能力向上のための堆積土や支障木対策の実施、及び上流部の溪流保全対策等の実施）
- ◎水害・内水被害軽減緊急対策事業費 130,000千円（内水被害の軽減を図るための排水樋管操作の最適化・環境改善や、水防活動支援体制の強化等に向けた緊急的な対策の実施）
- ・河川整備補助事業費 3,566,250千円（豪雨による浸水被害防止のための計画的な河川整備の実施）
- ・地域防災力強化型土砂災害対策事業費 267,681千円（保全人家20戸以上の人家集中箇所かつ重要な保全対象を含む箇所を土砂災害から保全する対策等の実施）
- ・緊急土砂災害対策事業費 253,600千円（保全人家50戸以上の人家集中地区の中で地域の防災拠点となる避難所を含む箇所を土砂災害から保全する対策等の実施）
- ◎除雪オペレーター担い手確保支援事業 2,000千円（除雪機械オペレーターの担い手確保に係る大型特殊免許取得に要する経費等への支援）
- ・雪に強いみちづくり事業費 1,308,543千円（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の雪崩対策等の実施）
- ・災害に強いみちづくり事業費 1,858,334千円（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の落石防止対策等の実施）
- ・道路改築事業費、街路整備事業費（緊急輸送道路整備関係） 5,216,297千円（緊急輸送道路の確保のための道路整備及び橋梁の架替え等の実施、及び防災機能強化を図るための無電柱化の実施）
- ・洪水警戒情報提供事業費 210,000千円、土砂災害警戒避難情報提供事業費 57,657千円（河川砂防情報システムや土砂災害警戒システムによる県民への雨量情報や水位情報、土砂災害危険度情報の効果的な提供の実施）
- ・空港整備事業費（うち、庄内空港滑走路端安全区域整備関係） 84,000千円（庄内空港における滑走路端安全区域(RESA)の整備に係る用地取得）

【2】
産業を支え、
活力と魅力
ある
県土づくり

1 高速交通ネットワークの早
期形成

2 暮らしと地域を支え、人と
環境を大切にするみちづ
くり

3 物流機能に対応した空
港港湾整備

- ・国直轄高速道路等事業費負担金、国直轄道路事業費負担金 7,834,761千円（国直轄事業の高速道路や地域高規格道路の整備費用の県負担金）
- ・道路改築事業費（うち、IC整備関係） 2,086,705千円（高速道路追加ICの整備及びICアクセス道路の整備等）
- ・「やまがた道の駅」緊急整備支援事業費 15,210千円（「道の駅」の魅力アップを図るための施設整備を行う市町村への支援、「道の駅」連携の強化）
- ・自転車活用推進計画策定事業費 259千円（県民や県内外から訪れる観光客等の自転車利用を促進するための計画（「山形県自転車ネットワーク計画」）の策定等）
- 道路保全事業費（うち、おもてなし山形周遊支援基盤整備関係） 41,000千円（観光振興につなげるための標識整備や区画線、カラー舗装等による道路の自転車利用環境等の整備）
- ・交通安全道路事業費 2,050,392千円（交通事故危険箇所や交通渋滞の解消のための交差点改良や歩道の整備等）
- ・全国道路・街路交通情勢調査費 90,000千円（全国一斉に5年に一度行われる交通量調査等「道路交通センサス」の実施）

【3】
豊かな自然と
都市空間が
調和した快適
な県土づくり

1 誰もが暮らしやすい居住
環境の整備

2 低炭素社会・循環型社会の
構築

3 豊かな自然・歴史文化・
景観を活かした地域づくり

4 都市の拠点性向上の推
進

- ・都市公園活用推進事業費 762,515千円（県内都市公園の計画的な設備更新及び利用者のための環境整備の実施）
- ・河川整備補助事業費（うち、最上小国川かわまちづくり関係） 21,000千円（地域の取組みと一体となった、治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備等）
- ・住宅リフォーム総合支援事業費 498,699千円（住宅リフォームに対する補助）
- ・山形の家づくり支援事業費 211,841千円（県産木材を使用した質の高い住宅の新築に係る住宅ローン利子の一部補給）
- ・やまがた中古住宅流通支援事業費 1,691千円（良質な中古住宅の購入に係る住宅ローン利子の一部補給）
- ・空き家対策推進事業費 3,362千円（中古住宅売買時の診断費への支援、空き家利活用セミナーの開催等）
- ・セーフティネット住宅供給促進事業費 12,549千円（低額所得者やひとり親世帯を含む子育て世帯など住宅確保要配慮者向けの登録住宅改修への支援等）
- ・流域下水道整備事業費【流域下水道事業（公営企業会計）】 1,912,557千円（県内4処理区（山形、村山、置賜、庄内）の処理場及び管渠等の耐震化対策等の実施）
- ・やまがたの誇れる景観魅力発信事業費 1,919千円（景観ビューポイントの追加に伴う現地標識の設置、外国語表記の改善に係るホームページの改修）
- ・中心市街地再開発事業費 282,377千円（中心市街地の活性化や都市機能の集積等を促進するための市街地再開発事業への補助）

【4】
社会資本の
効率的・効果
的な管理運営

1 使い続ける維持管理の推
進

2 県民協働による維持管
理・地域づくりの推進

3 県土管理システムの推進

- ・道路施設長寿命化対策事業費 5,855,932千円（橋梁、舗装、トンネルの長寿命化計画に基づく点検、補修、及び点検、診断、措置、記録をサイクル化した予防保全型維持管理の実施）
- ・河川管理施設長寿命化対策事業費 250,000千円（水門、樋門等の河川管理施設の長寿命化計画に基づく補修及び更新、排水樋管のフラップゲート（無人化）への改修）
- ・砂防関係施設長寿命化対策事業費 254,310千円（砂防えん堤等の砂防関係施設の長寿命化計画に基づく補修）
- ・港湾施設長寿命化対策事業費 73,628千円（岸壁等の港湾施設の長寿命化計画に基づく調査、点検、補修）

【5】
県土づくり
を支える
産業の振興

1 建設・住宅産業の振興

- ・建設業人材確保・育成緊急対策事業費 1,146千円（建設技能労働者確保・育成に向けた専門工事組合等の取組みへの支援、女性入職促進のための見学会開催）
- ・やまがたの木造住宅建設担い手育成事業費 8,634千円（高校生を対象とした大工職人のセミナーの開催、住宅情報総合サイトの運営、若手大工の技能習得に対する支援）

